

2026 年度日本マスターズ水泳短水路大会 三重（鈴鹿）会場
競技役員打合せ資料

主任会議後、パート別に分かれて打ち合わせを行います。事前に打ち合わせ内容のご確認をお願いいたします。

1. 競技役員全般について

- ・ 競技役員受付 8：30～8：45
主任会議 8：50～9：10
パート別会議 9：10～9：30
- ・ 事前に、2次要項を確認すること。
- ・ 競技はタイムスケジュールどおりに行う。
競技はオーバーザトップ方式とし、競技役員の指示で退水させる。
- ・ 競技役員控室について
競技委役員：予備室1・2、選手控え室1 補助員：会議室1・2
扉は開けた状態にするので貴重品の管理については各自で行うこと。
- ・ 競技役員は8時30分から8時45分までの間に受付を行うこと。
弁当・役務費を配布します。11時から13時までに受け取りに来ること。

2. 審判長・副審判長・出発合図員・泳法審判員（パート別：スタジオ）

- ・ 通常の役務とする。
- ・ 出発合図員の交代の際にピストル・マイクの消毒を行う。
- ・ 5mフラッグの脱着は行わない。

3. 折返監察員（パート別：スタジオ）

- ・ バックストロークレッジの脱着を行う。
- ・ レース終了後の選手は次組のスタートまで必ず水中待機させる。
ただし、背泳ぎおよび25m種目については競技成立後、横から退水させる。
リレー種目については自レーンから速やかに退水させる。
- ・ 水中待機について
1～4レーンは1レーン側、5～8レーンは8レーン側のレーンロープにつかまり待機させる。

・退水について

1～4レーンは1レーン側から、5～8レーンは8レーン側からの横退水とする。自レーンからの退水を禁止する。ただし、審判長の指示で退水させることがある。400m自由形では350mで振鈴を鳴らす。800m自由形では400mのコール、750mで振鈴を鳴らす。1500m自由形では500m、1000mのコール、1450mで振鈴を鳴らす。

4. 記録員・速報賞典係・表彰（パート別：指令室またはステージ）

- ・通常の役務を行う。
- ・表彰は日本新記録および世界新記録が樹立された場合ステージにて行う。

5. 機械操作員・コンピュータ係（パート別：機械席または指令室）

- ・通常の役務とする。
- ・交代の際は手指の触れる場所の消毒をすること。

6. 招集員（パート別：選手控室2）

- ・タイムスケジュールどおりの招集をすること。
招集は3組前（25mは8組前）から行う。
- ・第2招集から各レーンに移動する際、脱衣箱（25m種目は招集所横の荷物置場）にすべての荷物を置くように指示する。

7. 通告員（パート別：通告席）

- ・組のみの紹介、また必要時に場内に案内のアナウンスを行う。
- ・交代の際はマイクの消毒をすること。

8. 場内指令（パート別：予備室1）

- ・会場内（更衣室を含む）を巡回し密にならないよう指示をする。
- ・3階席奥のストレッチスペースは場所取りはさせない。
指定された出入口以外からの出入りをさせないこと。
- ・更衣室・トイレ等の石鹸・消毒液について確認を行うこと。
- ・観覧席へは一般の方も入場できる。ただし、1階プールエリアへの入場はできない。メイン・サブエントランスへの階段（2階）においてADコントロールを行う。

9. 受付について

- ・チーム受付は2階大会受付にて行う。
- ・競技役員の受付はサブエントランスにて行う。
- ・プログラムを対象チーム（引換券と交換）に配布する。
- ・競技役員の弁当配布の際に役務費も渡すこと。
- ・賞状・参加賞を配布する。

10. 計時員について（パート別会議：会議室）

- ・主任は計時員を招集し、指導を行う。
- ・計時員は25mのゴール、ならびに50m毎に半自動グリップをしっかりと押してタイムを計測する。